

## 日本産アリ類都道府県別分布表

東京大学教養学部生物学教室 寺山 守  
九州大学熱帯農学研究センター 緒方 一夫  
清州教育大学生物学教室 崔 炳 文

TERAYAMA, Mamoru, Kazuo OGATA and Byeong-Moon CHOI:  
Distribution records of Japanese ants in each Prefecture

Abstract. Distribution records of ants in 47 Prefectures of Japan were presented.

日本産のアリ類の分布に関する情報は少なく、都道府県単位でアリ相が良く調査され、かつその結果が発表されている県は、10県にも満たない状況であった。また、国内での分布状況が比較的詳細に報告されている種は非常に少ない。しかしながら、国内各地のアリ相の実態や、各種のアリの地理的分布や生態分布等の情報は、分類学や生物地理学のみならず、環境保全や生物学の諸分野の研究に対しても有効な資料として利用される部分を多く含んでいよう。

近年、著者らは、未調査部分の多い都道府県を重点的に調べ、これに信頼できる文献の分布資料を加えて、ここに沖縄県を除く47の都道府県別分布資料を作成した。本分布表には、非常に多くの県初記録の種を含んでいるが、そのような県単位での個々の分布記録の前例の有無には著者らはこだわらなかった。ただし、特に重要と思われる記録にはノートのところで具体的な記録を示した。また、各県において、アリの分布記録を比較的多く収録している文献を都道府県別主要文献目録として示した。本分布資料は、むしろ今後調査を進めるための基礎資料と言った位置づけを目指しており、調査の不十分な地域において今後とも調査がなされ、日本のアリ各種の分布像が把握されて行くことを期待するものである。

本分布表をまとめるにあたって、園部力雄、酒井春彦、山内克典、木野村恭一の名氏には未発表記録の御教示ならびに記録の掲載の許可を頂いた。また小野山敬一氏には文献入手でご協力いただいた。厚くお礼申し上げる。

## 都道府県別分布表

- 1) 島からの記録は除いた。
- 2) 文献による記録で、疑問視されるものは除いた。また、誤同定が判明したものについては、それを訂正した形で掲載した。
- 3) 学名および和名は「日本産蟻類和名一覧」および「日本産蟻類の検索と解説, I, II, III」に準拠し

たが、下記の種は学名を変更した。

- (1) *Hypoclinea sibirica* (Emery) → *Dolichoderus sibiricus* Emery \*1)
  - (2) *Iridomyrmex itoi* Forel → *Ochetellus itoi* (Forel) \*2)
  - (3) *Lasius crispus* Wilson → *Lasius capitatus* (Kuznetzov-Ugamskij) \*3)
  - (4) *Lasius niger* Linnaeus → *Lasius japonicus* Santschi \*4)
  - (5) *Camponotus nipponicus* Wheeler → *Colobopsis nipponicus* (Wheeler) \*5)
  - (6) *Polyrhachis hippomanes moesta* Emery → *Polyrhachis moesta* Emery \*6)
- 4) JFC (Formicidae Code of Japan) は「寺山, 1992. 日本生物地理学会会報, 47 (1): 1-31.」を用いた。
- 5) *Crematogaster matsumurai* と *C. matsumurai vagula* はそれぞれ独立した種として取り扱った。一方, *Camponotus obscuripes* と *C. hemichlaena* は同一種として取り扱った。
- 6) 人為的侵入により、家屋内に生息する、あるいは発見された種では分布表に+印で示した。ただし古い

\*1) Shattuck, S. O., 1992. Sociobiology, 21: 1-181.

\*2) Shattuck, S. O., 1992. J. Aust. ent. Soc., 31: 13-18.

\*3) Kupyanskaya, A. N., 1989. Ent. Obozr., 68: 779-789.

\*4) Seifert, B., 1992. Abh. Ber. Naturkundemus. Gorlitz 66, 5: 1-67.

\*5) Hölldobler & Wilson, 1990. "The ants" に従った。

\*6) Wang, C. L. & W. Jian, 1991. Forest Research, 4: 596-601.

記録によるものは除いた。

- 7) 本分布表から各都道府県の既記録種数をTable 1に示した。

#### ノート

***Ponera scabra* Wheeler** テラニシハリアリ  
これまでの北限は宮城県であったが、岩手県釜石市が北限記録となった。

***Ponera* sp. 7** マナコハリアリ  
これまでの分布は九州のみであったが、今回、滋賀県の近江菟宮から得られた。

***Cerapachys* sp. 3** クロクビレハリアリ  
静岡県の伊豆半島からのみ記録されていたが、今回九州の福岡県からも得られた。

***Anomalomyrma* sp.** キバジュズフシアリ  
広島県比婆山県民の森(標高800m)で6職蟻が採集された。4例目の記録になる。

***Leptothorax* sp. 14** キノムラヤドリムネボンソアリ(仮称)  
*Leptothorax* sp. 13 ヤドリムネボンソアリとは明らかに別種で、岐阜県岐阜市から得られた。今回初めて日本のアリ相に加えられる。

***Smithistruma* sp. 4** イガウロコアリ  
関東地方が分布の北限であったが、今回岩手県釜石市から1雌が得られた。

***Smithistruma* sp. 7** マナズルウロコアリ  
これまでに神奈川県真鶴からの1例のみ知られていたが、今回広島県山県郡から採集された。

***Smithistruma* sp. 9** ヒロシマウロコアリ(仮称)  
「緒方・頭山・崔, 1994. 広島県のアリ類. 蟻, (18): 18-25.」で初めて日本から記録された。

***Technomyrmex albipes* (Fr. Smith)** アシジロヒラフシアリ  
静岡県下田市の石廊崎にある植物園内で生息が確認された(園部, 私信)。

***Plagiolepis flavescens* Collingwood** ヒメキアリ  
これまで対馬と北九州からのみ採集されていたが、今回広島県広島市比治山公園から得られた。

***Camponotus itoi* Forel** イトウオオアリ  
これまでの北限記録は岩手県宮古市であったが、今回青森県岩崎村からも採集された。

#### 都道府県別主要文献目録

本目録に、各都道府県でアリの分布に関する記録を比較的多く収録している文献を提示した。

#### 北海道

Azuna, M., 1955. A List of ants (Formicidae) from Hokkaido. *Hyogo Biology*, 3: 1-2.

Hayashida, K., 1960 Studies on the Ecological distribution of ants in Sapporo and its vicinity (1 et 2). *Ins. Soc.*, 7: 126-162.

林田和男, 1971. 日高山系南部のアリ類の垂直分布. 国立科博専報, (4): 29-38.

Higashi, S., H. Hinomizu, S. Nakano, T. Ohtani, M. J. Toda and M. Yamamoto, 1987.

Dispersion patterns of ant nests in a cool-temperate woodland of northern Japan. *Res. Bull. Coll. Experi. Forests, Fac. Agri., Hokkaido Univ.*, 44: 603-610.

——, H. Sato, H. Sugawara and H. Fukuda, 1985. Myrmecofaunal changes since the 1977-78 eruptions on Mt. Usu. *Jpn. J. Ecol.*, 35: 469-479.

小暮 保, 1957. 蟻. 43 pp. 自刊.

Mizutani, A., 1979. A myrmecofaunal survey at Hiyama experiment forest, Hokkaido University. *Res. Bull. Coll. Experi. Forests, Coll. Agri., Hokkaido Univ.*, 36: 509-516.

Sonobe, R., 1971. Faunal survey of the Mt. Daisetsu area, JIBP main area-XIV. Ant survey of the Mt. Daisetsu area. *Ann. Rep. JIBP-CTS for 1970*; 199-210.

戸田正憲・東 正剛・日野水仁・大谷 剛・山本道也, 1987. 苫小牧演習林におけるアリ群集の生態的構造. 北海道大学農学部演習林研究報告, 44: 583-601.

#### 青森県

前川直樹, 1978. 弘前市周辺のアリ. *Celastrina*, (1): 10-11.

#### 岩手県

#### 秋田県

園部力雄, 1980. 小又峡周辺地域における小動物. 森吉山小又峡周辺地域特別学術調査報告書(秋田県): 65-78.

#### 山形県

#### 宮城県

Sonobe, R., 1977. Ant fauna of Miyagi Prefecture, Japan. *Jap. J. Ecol.*, 27: 111-116.

#### 福島県

#### 茨城県

井上尚武, 1981. 茨城県のアリ. 茨城の生物第2集(茨

- 城県高等学校教育研究会生物部) : 224-232.  
 ——1984. 茨城県のアリ類 分布資料 (2). 虫の国,  
 14 : 1-6.  
 ——1986. 茨城県のアリ類分布資料 (3). おけら,  
 (34) : 14-17.  
 ——1993. ハチ目 HYMENOPTERA アリ科. 茨  
 城県の昆虫 (水戸市立博物館) : 201-205.  
 芳賀和夫, 1988. 筑波山の動物. 日本の生物, 2 : 35-40.  
**栃木県**  
 大沢守一, 1970. 栃木県産アリ類目録. インセクト, (2) :  
 1-11.  
 園部力雄, 1986. 日光のアリ. 日光の動植物 : 563-567.  
 村田和彦, 1990. 八溝山地のアリ類. 栃木県博報, (8) :  
 86-103.  
**群馬県**  
 小暮 保, 1985. 群馬県のアリ類. 群馬県動物誌 (群馬  
 県) : 389-401.  
 吉岡春之助, 1939. 群馬県産蟻類目録. 関西昆虫学会会  
 報, (8) : 64-69.  
**埼玉県**  
 南部敏明, 1978. 埼玉県の蜂. 埼玉県動物誌 : 177-211.  
 寺山 守, 1977. 埼玉県産アリ類目録. 昆虫と自然, 12  
 (4) : 26-27.  
 ——1988. 埼玉県のアリ類. 蟻, (16) : 4-13.  
**東京都**  
 久保田敏・寺山 守, 1988. 東京都アリ類分布資料 (1)  
 市街地公園内におけるアリの採集例. 蟻, (16) : 14-  
 16.  
**神奈川県**  
 近藤正樹, 1961. 箱根地方の蟻類. 箱根博物, (1) : 16-  
 27.  
 ——1964. 丹沢山塊のアリ類. 丹沢大山学術調査報  
 告書 (神奈川県) : 358-361.  
 久保田敏・寺山 守, 1982. 神奈川県産アリ類分布資料  
 (IV)-柿生のアリー. 神奈川虫報, (66) : 21-28.  
**千葉県**  
 寺山 守・増子恵一, 1984. 千葉県のアリ類. 千葉生物  
 誌, 34 : 2-12.  
**新潟県**  
**長野県**  
 寺山 守, 1982. 後立山連峰のアリ類. 山梨の昆虫,  
 (16) : 387-389.  
 ——1985. 黒岩山のアリ類. 北信自然研究, (13) :  
 27-29.  
**山梨県**  
 寺山 守, 1980. 山梨県産アリ類分布資料 (1)-南アル  
 プス (山梨県側) のアリー. 山梨の昆虫, (12) :  
 287-292.  
 巨摩高校理科研究部・自然科学部, 1982. 櫛形山の蟻.  
 続櫛形山の自然 (山梨県立巨摩高校) : 134-199.  
**富山県**  
**石川県**  
 森下正明, 1984. 白山のアリ. 石川県白山自然保護セン  
 ター研究報告, (11) : 47-51.  
**福井県**  
 奥野 宏, 1974. 福井県における蟻の分布. 蜂友通信,  
 (1) : 14-15.  
 ——1986. アリ上科. 福井県昆虫目録 (福井県) :  
 269-274.  
**静岡県**  
 増子恵一, 1980. 南伊豆の土壤営巣性アリ類について.  
 清澄, (8) : 18-20.  
**岐阜県**  
 木野村恭一・後藤研也・春日井道徳・山内克典, 1982.  
 アリ類. 岐阜県の昆虫 (岐阜県) : 431-444.  
**愛知県**  
 有田玲子, 1990. 愛知県のアリ類. 愛知県の昆虫 (上)  
 (愛知県昆虫分布研究会) : 488-492.  
**滋賀県**  
**京都府**  
 森下正明・小野山敬一, 1974. 京都府のアリ類. 京都府  
 の野生動物 (京都府公害対策室) : 31-40.  
**大阪府**  
 東 正雄, 1951. 大阪府の蟻類相について. 兵庫生物,  
 1 (5) : 86-90.  
 寺西 暢, 1915. 大阪付近の蟻類に就きて. 昆虫世界,  
 19 : 194-198.  
**兵庫県**  
 東 正雄, 1977. 六甲山の蟻類について (1新種の記載).  
 兵庫生物, 7 : 112-118.  
**三重県**  
 川添昭夫, 1984. 名張市比奈知地域の膜翅目. 比奈知ダ  
 ム周辺昆虫類調査報告書 (三重県昆虫談話会) : 193-  
 199.  
 ——・天春明吉, 1986. 四日市のアリ. 四日市の昆  
 虫, 2 : 1-4.  
 松浦 誠・川添昭夫, 1989. 平倉演習林の膜翅目. ひら  
 くら, 33 : 142-149.  
**奈良県**  
**和歌山県**

- 東 正雄, 1952. 北山峡科学調査に参加して, 甲陽(甲陽高等学校), (4): 1-7.
- 徳永雅明, 1934. 紀州海岸に見られる蟻. 関西昆虫雑誌, 2: 8-11
- 鳥取県
- 寺西 暢, 1933. 鳥取砂丘の蟻相に就いて. 関西昆虫学会会報, (4): 84-85.
- 岡山県
- 岡山県昆虫生息調査団, 1978. 岡山県の昆虫一覽. 岡山県の昆虫-岡山県昆虫生息調査報告書-(倉敷昆虫館): 102-146.
- 寺山 守・松本忠夫, 1987. アカマツ林におけるアリ群集. 松くい虫被害対策として実施される特別防除が自然生態系に与える影響評価に関する研究-松くい虫等被害に伴うマツ林生態系の攪乱とその動態について-(環境庁): 321-338.
- 島根県
- 緒方一夫, 1989. 島根県匹見地方のアリ類. 中国昆虫, (2): 19.
- 広島県
- 緒方一夫・頭山昌郁・崔炳文, 1994. 広島県のアリ類. 蟻, (18): 18-25.
- 山口県
- 緒方一夫, 1989. 秋吉台長者ヶ森のアリ類. 中国昆虫, (3): 11-12.
- 増子恵一(編), 1985. 秋吉台のアリ. 蟻, (14): 5-6.
- 香川県
- 越智鬼志夫, 1983. マツ林におけるアリ類の分布, 特にヒメアリについて. げんせい, (44): 1-5.
- 徳島県
- 梅本利広, 1978. アリの分布及び生態に関する調査. 郷土研究発表会紀要(阿波学会・徳島県立図書館), (24): 85-93.
- 1978. アリ類. 高越山の自然(日本生物教育学会徳島県支部編): 97-104.
- 愛媛県
- 武智文彦, 1959. 愛知県において森林土壌中に見いだされたアリ類の分布について. あげは, (7): 18-19.
- 1960. アリ類. 石槌山系の自然と人文. 石槌山系総合学術調査報告(愛媛新聞社): 112-113.
- 山本栄治, 1986. 小田町のアリ類. 愛媛の昆虫, (6): 1-2.
- 1987. 小田町のアリ類(追加). 愛媛の昆虫, (8): 12.
- 高知県
- 杉原勇三, 1933. 土佐に於ける膜翅類相 蟻科の部. 関西昆虫雑誌, 1: 79-86.
- 岡本 啓, 1978. 高知県のアリ. 昆虫と自然, 13(10): 24-27.
- 長崎県
- 久保田政雄(編), 1984. 長崎県雲仙のアリ. 蟻, (12): 5-6.
- 緒方一夫, 1989. 長崎県のアリ類. 長崎県の生物(長崎県生物学会): 167-172.
- 園部力雄, 1982. 長崎県のアリ. 長崎県生物学会誌, (24): 9-15.
- 佐賀県
- 福岡県
- 久保木謙, 1971. 古処山のアリ(1) -アリ類の密度調査の基礎的研究-. 生物福岡, (11): 17-20.
- Kondoh, M. and Y. Kitazawa, 1984. Ant communities on the campus of UOEH and in an adjacent natural forest. J. UOEH, 6: 221-234.
- 大分県
- 熊本県
- 真柴茂彦, 1962. 森林と草原とアリ. 熊本県昆虫同好会報, 8: 27-29.
- 久保木謙, 1971. 照葉樹林低木層のアリ類の個体数の季節変動. 照葉樹林の生物生産に関する研究 昭和45年度報告書: 72-86.
- 宮崎県
- 鹿児島県
- 寺山 守, 1983. 鹿児島県本土のアリ相. 神奈川虫報, (69): 13-24.
- 山根正気・津田清・原田豊, 1994. 鹿児島県本土のアリ. 西日本新聞社, 137pp.

Table 1. Number of species recorded in each Prefecture.

県名	種数	県名	種数
北海道	63	近畿	
東北		滋賀	40
青森	48	京都	72
岩手	47	大阪	66
秋田	36	兵庫	66
山形	41	三重	77
宮城	73	奈良	57
福島	45	和歌山	55
関東		中国	
茨城	73	鳥取	31
栃木	85	岡山	45
群馬	63	島根	22
埼玉	81	広島	83
東京	63 <sup>*1)</sup>	山口	49
神奈川	86	四国	
千葉	81	香川	24
中部		徳島	61
新潟	44	愛媛	54
長野	51	高知	95
山梨	55	九州	
富山	36	長崎	79
石川	50	佐賀	58
福井	49	福岡	85
静岡	77 <sup>*2)</sup>	大分	64
岐阜	103	熊本	57
愛知	71	宮崎	66
		鹿児島	102

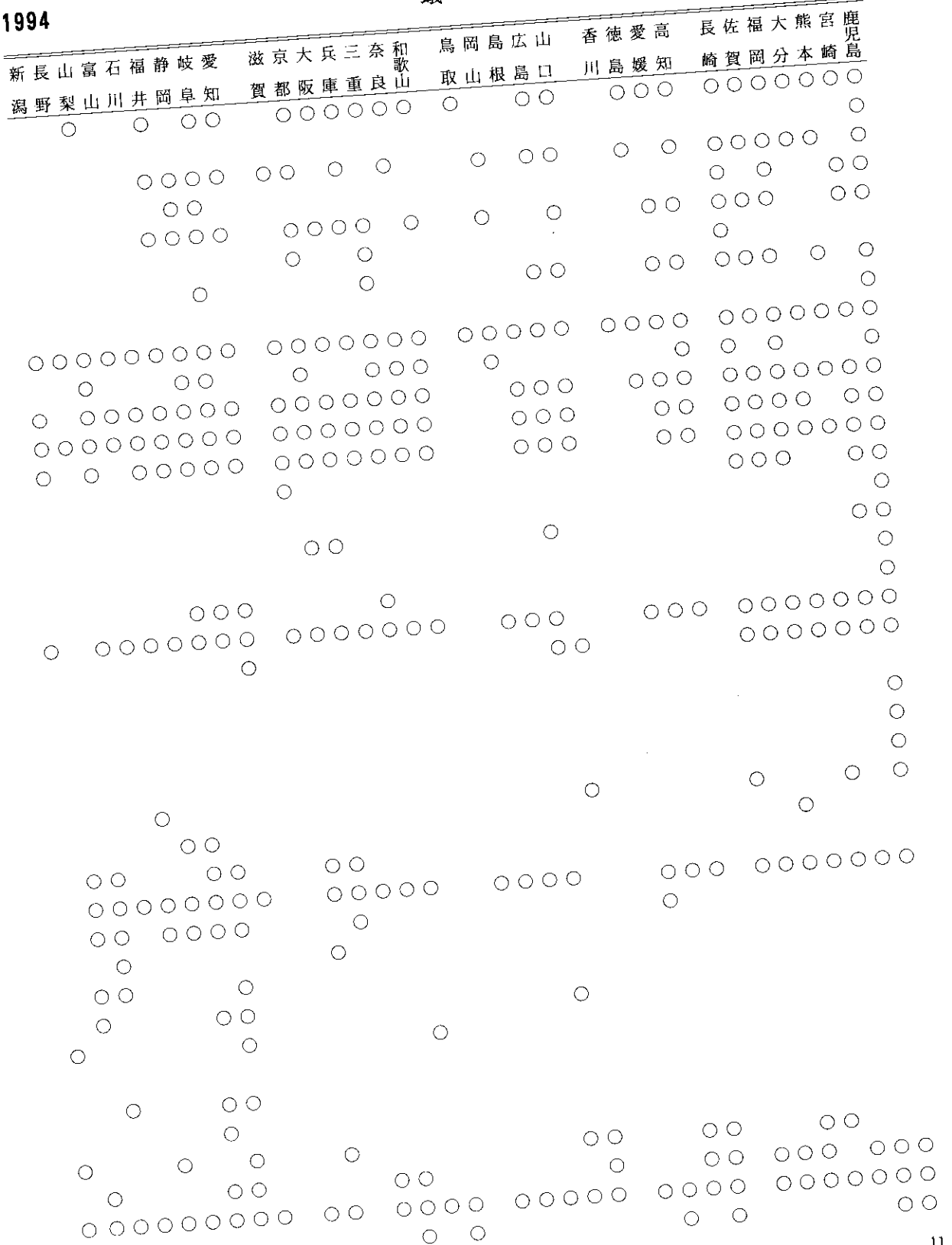
\*1) Excluded *Paratrechina longicornis* and *Tapinoma melanocephalum*.

\*2) Excluded *Technomyrmex albipes*.

学名	JFC	北海道	青森	岩手	秋田	山形	宮城	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	東京	神奈川	千葉
<i>Amblyopone silvestrii</i>	10102	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Amblyopone</i> sp. 3 (ヒメノコギリハリアリ)	10103								○					○	
<i>Proceratium itoi</i>	10301								○	○		○	○	○	○
<i>Proceratium japonicum</i>	10302											○		○	
<i>Proceratium watasei</i>	10303						○		○	○		○	○	○	○
<i>Proceratium</i> sp. 4 (モリシタカギバラアリ)	10304						○		○	○		○	○		○
<i>Discothyrea sauteri</i>	10401						○								○
<i>Ectomomyrmex javanus</i>	10601														
<i>Brachyponera chinensis</i>	10701			○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Trachymesopus pilosior</i>	10802						○			○	○			○	○
<i>Cryptopone sauteri</i>	10901		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Ponera japonica</i>	11001	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Ponera scabra</i>	11002		○			○	○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Ponera</i> sp. 7 (マナコハリアリ)	11007														
<i>Ponera</i> sp. 8 (ミナミヒメハリアリ)	11108														
<i>Hypoponera nippona</i>	11101														
<i>Hypoponera opaciceps</i>	11102														
<i>Hypoponera</i> sp. 4 (クロニセハリアリ)	11104								○	○		○	○	○	○
<i>Hypoponera sauteri</i>	11105		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Hypoponera</i> sp. 6 (ベッピンニセハリアリ)	11106														
<i>Hypoponera bondroiti</i>	11107	○													
<i>Leptogenys confuchii</i>	11201														
<i>Odontomachus monticola</i>	11301														
<i>Cerapachys biroi</i>	20101														
<i>Cerapachys humicola</i>	20102												○		○
<i>Cerapachys</i> sp. 3 (クロクビレハリアリ)	20103														
<i>Myrmica jessensis</i>	40101	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		○
<i>Myrmica ruginodis kotokui</i>	40102	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Myrmica kurokii</i>	40103	○								○	○				
<i>Myrmica rubra</i>	40104	○													
<i>Myrmica</i> sp. 5 (オオクシケアリ)	40105	○	○				○			○	○				
<i>Myrmica</i> sp. 6 (ツボクシケアリ)	40106	○	○				○	○		○	○				
<i>Myrmica</i> sp. 7 (カドクシケアリ)	40107	○			○	○	○			○					
<i>Myrmica</i> sp. 8 (キタクシケアリ)	40108	○													
<i>Manica yessensis</i>	40201	○					○						○		
<i>Manica</i> sp. 2 (ヒメツヤクシケアリ)	40202														
<i>Stenammina nipponense</i>	40301	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		
<i>Stenammina owstoni</i>	40302			○							○		○		
<i>Aphaenogaster famelica</i>	40401	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Aphaenogaster osimensis</i>	40402														○

蟻

1994



学名	JFC	北海道	青森	岩手	秋田	山形	宮城	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	東京	神奈川	千葉
<i>Aphaenogaster smythiesi japonica</i>	40403	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Messor aciculatus</i>	40501			○	○		○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Pheidole fervens</i>	40601														
<i>Pheidole fervida</i>	40602	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Pheidole indica</i>	40603												○	○	○
<i>Pheidole nodus</i>	40605												○	○	○
<i>Pheidole pieli</i>	40606														○
<i>Leptothorax acervorum</i>	40701	○			○					○	○	○			
<i>Leptothorax arimensis</i>	40702	○						○	○	○				○	○
<i>Leptothorax congruus</i>	40703	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Leptothorax spinosior</i>	40704	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Leptothorax koreanus</i>	40705	○				○				○	○				
<i>Leptothorax</i> sp. 10 (ヒラセムネボソアリ)	40707														
<i>Leptothorax</i> sp. 9 (ハヤシムネボソアリ)	40708	○								○				○	○
<i>Leptothorax</i> sp. 8 (チャイロムネボソアリ)	40709	○	○	○		○	○		○	○	○	○			
<i>Leptothorax</i> sp. 13 (ヤドリムネボソアリ)	40711														
<i>Leptothorax</i> sp. 14 (キノムラヤドリムネボソアリ)	40714														
<i>Cardiocondyla nuda</i>	40801														
<i>Tetramorium bicarinatum</i>	40901														○
<i>Tetramorium caespitum</i>	40902	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Tetramorium kraepelini</i>	40903														
<i>Tetramorium lanuginosum</i>	40904														
<i>Tetramorium nipponense</i>	40905							○							
<i>Strongylognathus koreanus</i>	41001														
<i>Monomorium chinense</i>	41101														
<i>Monomorium intrudens</i>	41105							○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Monomorium pharaonis</i>	41107								+		+	+	+		
<i>Monomorium triviale</i>	41108								○	○		○	○	○	○
<i>Solenopsis japonica</i>	41202	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Oligomyrmex sauteri</i>	41401								○	○	○	○	○	○	○
<i>Oligomyrmex</i> sp. 2 (オオコツノアリ)	41404					○									
<i>Vollenhovia emeryi</i>	41501	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Vollenhovia</i> sp. 6 (タテナシウメマツアリ)	41504														
<i>Vollenhovia nipponense</i>	41507														
<i>Lordomyrma azumai</i>	41801									○	○				○
<i>Myrmecina flava</i>	41901							○		○				○	○
<i>Myrmecina graminicola nipponica</i>	41902	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Pristomyrmex pungens</i>	42001	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Crematogaster laboriosa</i>	42101														
<i>Crematogaster matsumurai</i>	42102	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○





学名	JFC	北海道	青森	岩手	秋田	山形	宮城	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	東京	神奈川	千葉
<i>Crematogaster brunnea teranishii</i>	42103	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Crematogaster matsumurai vagula</i>	42104														○
<i>Crematogaster osakensis</i>	42106	○		○			○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Strumigenys lewisi</i>	42201					○			○	○	○	○	○	○	○
<i>Strumigenys solifontis</i>	42202								○	○		○		○	○
<i>Strumigenys</i> sp. 4 (キタウロコアリ)	42203	○	○				○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Strumigenys</i> sp. 9 (ミナミウロコアリ)	42204														
<i>Smithistruma incerta</i>	42401						○		○	○		○		○	○
<i>Smithistruma japonica</i>	42402														
<i>Smithistruma rostrataeformis</i>	42404						○		○	○					
<i>Smithistruma</i> sp. 4 (イガウロコアリ)	42405			○								○	○	○	○
<i>Smithistruma</i> sp. 6 (ツヤウロコアリ)	42406														○
<i>Smithistruma</i> sp. 7 (マナヅルウロコアリ)	42407														○
<i>Smithistruma</i> sp. 9 (ヒロシマウロコアリ)	42409														
<i>Pentastruma canina</i>	42501								○	○		○		○	○
<i>Trichoscapa membranifera</i>	42601													○	○
<i>Kyidris mutica</i>	42801														○
<i>Epitritus hexamerus</i>	42901									○					○
<i>Epitritus hirashimai</i>	42902											○			
<i>Leptanilla japonica</i>	60101														○
<i>Leptanilla kubotai</i>	60102														
<i>Leptanilla morimotoi</i>	60103														
<i>Anomalomyrma</i> sp. (キバジュズフシアリ)	60201							○							
<i>Protanilla</i> sp. (ジュズフシアリ)	60301														
<i>Dolichoderus sibiricus</i>	70101	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Ochetellus itoi</i>	70201													○	○
<i>Tapinoma melanocephalum</i>	70301														+
<i>Tapinoma</i> sp. 3 (コヌカアリ)	70302								○						○
<i>Technomyrmex albipes</i>	70401														
<i>Technomyrmex gibbosus</i>	70402	○		○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Acropyga sauteri</i>	80101														○
<i>Acropyga nipponensis</i>	80103														
<i>Plagiolepis flavescens</i>	80202														
<i>Prenolepis</i> sp. (ウワメアリ)	80401														
<i>Paratrechina flavipes</i>	80501	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Paratrechina longicornis</i>	80502														+
<i>Paratrechina sakurae</i>	80503	○				○	○		○	○	○	○	○	○	○
<i>Paratrechina</i> sp. (ケブカアメイロアリ)	80504														
<i>Lasius alienus</i>	80601	○	○												
<i>Lasius hayashi</i>	80602	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

新 潟	長 野	山 梨	富 山	石 川	福 井	静 岡	岐 阜	愛 知	滋 賀	京 都	大 阪	兵 庫	三 重	奈 良	和 歌 山	鳥 取	岡 山	島 根	山 口	香 川	德 島	愛 媛	高 知	長 崎	佐 賀	福 岡	大 分	熊 本	宮 崎	鹿 兒 島	
			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				○	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○	○			○			○	○					
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
					○	○	○	○	○	○		○	○	○						○		○									○
				○		○	○	○			○										○				○	○					
				○		○					○													○		○					
																○															

学名	JFC	北海道	青森	岩手	秋田	山形	宮城	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	東京	神奈川	千葉
<i>Lasius japonicus</i>	80603	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius productus</i>	80604		○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius sakagamii</i>	80605	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius flavus</i>	80606	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius sonobei</i>	80607						○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius talpa</i>	80608							○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius hikosanus</i>	80609		○						○	○	○				○
<i>Lasius meridionalis</i>	80610	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius umbratus</i>	80611	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius capitatus</i>	80612	○	○		○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius fuliginosus</i>	80613	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius morisitai</i>	80614								○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius spathepus</i>	80615	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Lasius teranishii</i>	80616	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica sanguinea</i>	80701	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica fukaii</i>	80702	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica truncorum</i>	80703	○							○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica yessensis</i>	80704	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica gagatoides</i>	80705								○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica japonica</i>	80706	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica lemani</i>	80707	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica transcaucasica</i>	80708	○							○	○	○	○	○	○	○
<i>Formica sp. 5 (ハヤシクロヤマアリ)</i>	80709	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Polyergus samurai</i>	80801	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus herculeanus sachalinensis</i>	80901	○							○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus japonicus</i>	80902	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus obscuripes</i>	80903	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus yessensis</i>	80904	○							○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus devestivus</i>	80906								○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus kiusiuensis</i>	80911	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus keihittoi</i>	80913							○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus quadrinotatus</i>	80914	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus itoi</i>	80915								○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus nawai</i>	80916								○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus yamaokai</i>	80917								○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus nipponensis</i>	80918								○	○	○	○	○	○	○
<i>Camponotus tokioensis</i>	80919								○	○	○	○	○	○	○
<i>Colobopsis nipponicus</i>	81001													○	○
<i>Polyrhachis moesta</i>	81103								○	○	○	○	○	○	○
<i>Polyrhachis lamellidens</i>	81104								○	○	○	○	○	○	○

新	長	山	富	石	福	静	岐	愛	滋	京	大	兵	三	奈	和	鳥	岡	島	広	山	香	徳	愛	高	長	佐	福	大	熊	宮	鹿					
瀧	野	梨	山	川	井	岡	阜	知	賀	都	阪	庫	重	良	山	取	山	根	島	口	川	島	媛	知	崎	賀	岡	分	本	崎	島					
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	○	○		○	○	○	○			○	○	○	○	○		○	○				○	○		○	○	○	○	○	○		○	○				
○	○	○	○		○		○	○		○	○		○									○		○	○	○	○		○		○		○			
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○						○	○	○				○					○			
○			○		○	○			○	○	○	○	○	○	○		○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
			○																																	
○	○	○		○	○	○	○	○		○		○									○	○			○	○		○	○		○	○	○	○	○	
○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○					○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
○	○						○			○		○		○										○												○
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					
○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○																					